平成20年度実績事務事業評価シート

(1	3	·—	L	١
\ <i>F</i>	~		17	•

		1 /% 2		一汉	大惊于勿于不		`	~_	' /	,	作成日:	平成21	年8月7日	
基	<b></b>	番号		01-00	60103003-01	事業種別 一		般			事業態	羡	継続	
-	可公文百	事業名	游人	休農地対策事業		区分	コード	`		名	称			
=	=1万=	尹未行	炒了	小辰地	刈水尹未		会計	1	一般会計	計				
		区分	ì	コード	名	称	款	6	農林水產	産業費				
	37.	基本目	1-1-11	4	活力あるふるさとの	・ ま ナ	項	1	農業費					
総合	前期	基平日	1/示	4	伯力のつかつさとい	ならつくり	目	3	農業振り	興費				
計	基本	施	策	1	地域の特性を活かし	た曲社类の長度	細目	3	農業生産	<b>産拡大対</b> 策	<b></b>			
合計画体系	本	旭	來	1	地域の特性を信がし	に辰怀未の仮央	細々目	1	農業生産	<b>産拡大対</b> 策	<b></b>			
14 系	計画				枝番号									
211	Ι	基本事	事業 3 遊休農地の解消と生産		達拡大		事業の 去令等	√ 有	本宮市農	<b>*</b> ***********************************	業補助金	全交付要綱		
	事	業期間			単年度 🗸 単年	三度繰返し	期	間限定袖	复数年度	(	年	度 ~	年度	)
事業概要 ①補助金の交付					地解消のため、抜根§ 金の交付 a当たり40,000円又は		補助する	0						
	31-			✓ 総合	合計画 前期基本計画	可主要事業		担	当部課等	産業	建設部		農政課	
		画等での 置付け		自自	主的財政健全化計画	基本計画・構想・	新規事業		担当係	農	政係	記入者	渡辺義輝	
11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-				亚百	走20年度重占重業	-			— 次 証 信	五去 ( 運具	[		山木政田	

### 1 行動方針 (PLAN)

	1 到 / J 平   (I LAN)											
事	対象 (誰を、何を)	休農地										
学業目的	意図→目指す成果			区分	指標名	単位						
	(対象をどのよう な状態にしたいの	抜根・整地費用を助成することにより遊休農地解消を図る。		成果	1 市内遊休農地面積	ha						
	かり			指標	2							
	r cn.			区分	指標名	単位						
手段 (事業の具体的な		市内農業団体が遊休農地の抜根・整地を行う事業の補助申請を市で受付、審査し、補助金を交付する。		活動	① 補助事業実績	件						
	内容、手順等)	明で印(文目、雷耳し、間切立で文目)る。		指標	② 抜根・整地補助面積	ha						

# 2 実施 (DO)

○事業費と財源の推移

年度	平成20年度(決	- 算)	平成21年度(	決算)	平成22年度(決算)	
区分	経費	金額	経費	金額	経費	金額
		(千円)		(千円)		(千円)
	負担金・補助及び交付金	502				
				1.2		
-to Life -to Mr. Ste						
直接事業費						
	①事業費計	502	①事業費計		①事業費計	
人件費	②人数 (年)	0.20	②人数 (年)		<b>&amp;</b> 人数 (年)	
	③平均人件費	8,608	③平均人件費		③平均人件費	
	4=2×3	1,722	4=2×3		4=2×3	
総事業費 ①+④		2, 224				
	国庫支出金					
	県支出金					
財源内訳	使用料及び手数料					$\setminus$
7.1 M.11 .1 H.7	地方債					
	その他					
	一般財源	2, 224				

# ○事務事業の実績

	指標名		単位	平成20年度 (実績)	平成21年度	平成21年度 平成22年度	
<b>江</b> 計	1	補助事業実績	件	4	10	15	20
活動指標	2	抜根・整地補助面積	ha	1	4	6	10

# 本宮市行政評価システム

### ○事務事業の成果

	指標名	単位	平成20年度 (実績)	平成21年度	平成22年度	平成25年度 (目標年度)
成果指標	1 市內遊休農地面積	ha	768	764	760	750
八木1日1宗	2					

# 3 評価 (CHECK) 【1 次評価】

	1 次	(評価)							
		項目	区 分		選択理由の説明	項目評価			
目的妥	1	意図が政策・施策体系と結びついているか?	<ul><li> 結びつかない</li><li>✓ 結びついている</li></ul>	$\Rightarrow$	農地の有効活用を促進し、農産物生産を図ってい る。	<ul><li>✓ 適切</li><li>✓ やや不適切</li></ul>			
<b>当</b> 性	2	市が行うべき(関与すべ き)事業か?	<ul><li>✓ 行う必要がある</li><li>☐ 行う必要がない</li></ul>	$\Rightarrow$	遊休農地は本市のみならず、国県も問題として対策 を打ち出している。	一 不適切			
有効	1	目的を達成するための手段 (実施方法)は有効か?	<ul><li>✓ 有効である</li><li>□ やや有効でない</li><li>□ 有効でない</li></ul>	$\Rightarrow$	再生費用の1/3を補助し、再生した農地には特産品の栽培を栽培するための別補助事業があり、一体となって遊休農地解消に貢献している。				
郊 性	2	成果指標の目標値の達成状 況は?	<ul><li>■ 順調である</li><li>✓ やや順調でない</li><li>■ 順調でない</li></ul>	$\Rightarrow$	農産物価格の長期低迷や、担い手の高齢化等農業生 産構造の弱体化を背景に、遊休農地は増加傾向にあ る。				
効率	1	投入した事業費又は人員に 見合った効果は得られてい るか?	<ul><li>✓ 得られている</li><li>○ やや得られていない</li><li>○ 得られていない</li></ul>	$\Rightarrow$	再生費用の1/3を補助するだけで、本人の再生・ 利用への意欲をかきたせられる。	<ul><li>■ 適切</li><li>✓ やや不適切</li><li>■ 不適切</li></ul>			
性	2	効率的な方法で実施されて いるか?	<ul><li>□ 実施されている</li><li>☑ やや実施されていない</li><li>□ 実施されていない</li></ul>	$\Diamond$	農業者の遊休農地解消の取りまとめや、営農指導は JAが担当しており、市は補助金手続きの事務のみ となっている。				
公平性	1	受益者の負担が適正かつ特 定の個人や団体に偏ってい ないか?	<ul><li>■ 馴染まない</li><li>✓ 適正である</li><li>□ やや適正でない</li><li>□ 適正でない</li></ul>	$\Diamond$	補助率以外は受益者負担としている。	<ul><li>✓ 適切</li><li>☐ やや不適切</li><li>☐ 不適切</li></ul>			
[ :	【2次評価】								
		体評価			意  見				
	適り	切 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○							

4	4 評価による行動 (ACTION)								
		【1次評価】		【2次評価】					
	今後の方向性	方向性に対する取り組み (課題と解決方法等)	今後の方向性	方向性に対する取り組み (方針の指示)					
20年度	<ul><li>✓ 拡大・重点化</li><li>一 手段等の見直し</li><li>一 現状継続</li><li>一 廃止・休止</li><li>一 完了・終了</li></ul>	国の耕作放棄地再生利用緊急対策を活用し ながら、更なる耕作放棄地の解消に努め る。	<ul><li>拡大・重点化</li><li>手段等の見直し</li><li>現状継続</li><li>廃止・休止</li><li>完了・終了</li></ul>						
/ 19年度	<ul><li>拡大・重点化</li><li>手段等の見直し</li><li>現状継続</li><li>廃止・休止</li><li>完了・終了</li></ul>		拡大・重点化						
18年度	拡大・重点化   手段等の見直し   現状継続   廃止・休止   完了・終了		放大・重点化   手段等の見直   現状継続   廃止・休止   完了・終了						